



# 各競技会場における 防火防災管理業務の一部業務委託締結について

2020年3月3日

# 1. 審議事項

- ◎ 各競技会場に係る防火防災管理業務の一部業務委託の締結
- ◎ 上記について「特別契約」による契約方式の採用

## 2. 目的

法令等に基づく各競技会場の確実な防火防災管理体制を構築するために必要な要員のうち、**資格**や**専門性**が必要となる要員を委託により確保し、各競技会場の防火防災面における安全性を確保することを目的とする。

### 3. 委託対象要員

資格や専門性を必要とする以下の要員を委託対象とする。

#### (1) 防災監視要員（24時間常駐による機器監視）

自動火災報知設備の受信盤設置場所において、その監視盤を常駐監視するとともに、異常が発生した際の初動対応を図るための要員。

（根拠：消防法施行規則第24条）

#### (2) 自衛消防活動中核要員（競技期間中）

火災が発生した場合に、人命危険が大であると予想される建物に対して義務付けられる、円滑な自衛消防活動の中心となる資格者。一例として「2,000席以上を有するスタンド」等が対象施設（根拠：東京都火災予防条例第55条の5）

## 4. 配置期間

- (1) 防災監視要員 ⇒ バンプイン～バンプアウト
- (2) 中核要員 ⇒ 競技開催期間中の各競技日



# 5. 対象会場

## ① 今回調達対象会場（15会場）

オリ・パラ） 札幌オリンピックスタジアム・国立代々木競技場・日本武道館・馬事公苑・お台場海浜公園・青海アバンティスアリーナ・陸上自衛隊朝霞訓練場・東京アクアティクスセンター・有明アリーナ

オリのみ） 国技館・潮風公園・カヌー・スローモーター・茨城カヌースタジアム・東京辰巳国際水泳場・宮城スタジアム

## ② 対応不要見込み会場（16会場） ※施設側の協力、機械警備対応等

東京体育館・東京国際フォーラム・武蔵野の森総合スポーツプラザ・武蔵野の森公園・有明体操競技場・海の森カヌーセンター・幕張メッセホール・釣が崎海岸サーフィンビーチ・埼玉スーパーアリーナ

霞が関カヌー倶楽部・江の島ヨットハーバー・富士スピードウェイ・福島あづま球場・横浜スタジアム・札幌ドーム・埼玉スタジアム2002

## ③ 引き続き調達に向けて調整する会場（12会場）

東京スタジアム・有明アバンティスアリーナ・有明テニスの森・大井町競馬場・海の森水上競技場・夢の島公園アーチェリー場・幕張メッセAホール・幕張メッセBホール・伊豆ハートドーム・伊豆MTBコース

横浜国際競技場・札幌大通公園

## 6. 特別契約理由

### 【既存施設関係者】（既存ビル管理・既存警備など）

通常時において当該施設関係業務を行っているため、会場防災設備等について精通しており、円滑・安全な運営が期待できる

### 【会場警備受託事業者】

警備・防災管理の豊富な経験を有し、円滑・安全な運営が期待できる



大会本番までの限られた時間において、組織委員会や大会を取り巻く環境や、競技・会場特有の状況や課題等についての的確に把握し、円滑・安全な大会運営が期待できる事業者は上記以外には存在しないため、それぞれと「特別契約」により業務を委託する。

## 7. 執行見込額等

- 予定調達方式 : 特別契約 (※ 調達管理委員会付議)
- 執行見込額 : V 4 予算の範囲内
- 費用負担 : 共同実施事業 (パラ会場・期間のみ)
- 予定契約期間 : 契約締結の翌日～2020年9月30日

# 8. スケジュール

年	2020											
月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
経営会議	27											
共同実施作業部会		3							・ 3/3 (火) 臨時会			
調達管理委員会	28 12								・ 2/28 (金) 調達方式 ・ 3/12 (木) 調達金額			
契約事務												
受託開始												
会場配置期間												
追加発注 (予定)												
委託完了												

